

研修 評価

研修名	看護リフレクション (2)				
領域	これからの看護管理を担う人々を対象とした研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル III～V 保健師・助産師・看護師 募集数(40人)応募数(19人)参加数(19人)会員数(18人)非会員数 (1人)				
日 時	令和6年11月2日(土曜日) 9:30 ~ 16:30				
ねらい(目標)	看護リフレクションの体験を通し、日々の看護経験における看護の価値や意味を実感し、看護観を育むための取り組みを理解する				
講 師	東 めぐみ 日本赤十字北海道看護大学 教授				
内容・方法	<p>○講義内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフレクションとは何か ・経験から学ぶ ・看護を語る、看護の語りを聴く ・看護リフレクションの実際 <p>○研修方法 講義・演習</p>				
結 果	<p>○参加者数 19名 48% 【達成・未達成】</p> <p>○アンケート結果(回収率63%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解度 100% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度 100% 【達成・未達成】 <p>○受講者の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでは、「リフレクションの大切さに気付いた」「体験したことを言語化し、同年代の方達と語り合う機会がなかったので刺激をもらうことができた」「経験をまず言葉にしていくことの大切さを学んだ」などの感想があった。 				
評価・総括	<p>○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：アンケートより、「研修のねらいと内容の整合性」は、「整合性があった」が100%で、「理解度」の結果からも本研修のプログラムは妥当で、目標は達成できたと判断する。 <p>○総括：2024年度は、募集40名で2回開催だったが、2回目の参加人数が減少したため、次年度は1回開催の予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は2回目担当であった。1回目の研修時に、講師から協会・教育委員にタイムスケジュールが提供されていたが、2回目の担当教育委員に配布されておらず、講師より指摘を受け急遽印刷したが、講義への支障はきたさなかった。今後、2回開催の場合は、1回目の経過や運営時の注意点などを委員間で情報共有できると、より2回目の運営がスムーズになると考える。 				
課 題	・特になし				
担当者	教育委員				